

令和3年（2021年）10月20日

保護者の皆様

札幌市立あいの里西小学校

校長 永 井 敬 仁

令和3年度 全国学力・学習状況調査の本校の結果について

秋冷の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃よりあいの里西小学校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本年、5月27日（木）に全国の小学6年生と中学3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が行われました。「教科に関する調査結果」と「児童生徒質問紙調査結果」について、本校6年生の状況をお知らせいたします。

今回の結果を分析・検証し、今後の学習・生活指導に生かしてまいります。なお、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることに十分ご注意ください。保護者の皆様におかれましても、お子さんのこれからの学習や生活の充実のための参考にしていただきたくお願い申し上げます。

【国 語】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【話すこと・聞くこと】 全国平均とほぼ同程度の正答率であるが、やや下回る。	▲ 目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えること。 ▲ 資料を用いた目的を理解すること。 ▲ 目的や意図に応じ、資料を使って話すこと。	・ 感染症対策を講じながら、話す・聞く活動の充実。 ・ 目的や意図に応じて、資料を選択し、活用の仕方や提示方法など自ら判断できるようにする指導の充実。 ・ 伝えたいことを踏まえ、資料を使って聞き手に着目してほしい部分を明確にし、その部分が何を表しているのかを聞き手に伝えるように説明する学習活動の充実。 ・ 発表する場面で、聞き手のうなずきや表情にも注意する指導の充実。
【書くこと】 全国平均を上回っている。		
【読むこと】 全国平均を上回っている。	▲ 目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けられること。 ▲ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。	・ 図表などから必要な情報を見付けたり、見つけた情報を言葉に表したりする活動の充実。 ・ 文章中の言葉と図表などの言葉を線で結び付けるなど視覚的に理解できるようにする指導の充実。 ・ 読む目的に応じて文章全体から必要な部分を選び、内容を端的に説明する活動の充実。
【言葉の特徴や使い方に関する事項】 全国平均とほぼ同程度の正答率であるが、やや上回る。	▲ 文の中における修飾と被修飾との関係を捉える。	・ 主語と述語との関係や修飾と被修飾との関係に気を付けて文を整えることが、自分の思いや考えを正確に伝える上で重要であることに気付かせる活動の充実。 ・ 読み手の立場に立って表現する活動の充実。

【算 数】

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【数と計算】 全国平均とほぼ同程度の正答率であるが、やや上回る。	▲ 商が1より小さくなるわり算の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算すること。 ▲ 小数を用いた倍についての説明を解釈し、他の数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述すること。	・ 数量の関係を捉え、正しく立式したり、計算結果を基に問題場면을振り返ったりすることができるようにする指導の充実。 ・ 小数を用いた倍の意味について、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目して理解できるようにする指導の充実。
【図形】 全国平均を上回っている。	▲ 三角形の面積を求めること。 ▲ 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述すること。	・ 三角形の底辺と高さの関係を理解し、必要な情報を選び出すことができる指導の充実。 ・ 図形を構成する要素などに着目し面積の求め方について筋道を立てて説明する指導の充実。
【測定】 全国平均を上回っている。		
【変化と関係】 全国平均とほぼ同程度の正答率であるが、やや下回る。	▲ 速さと道のりを基に、時間を求める式に表すこと。	・ 異なる二つの量の割合として捉えられる数量の比べ方や表し方について理解できるようにする指導の充実。 ・ 問題場面から、公式で求めるだけではなく、数量の関係を捉えて表すことができるようにする指導の充実。
【データの活用】 全国平均を上回っている。	▲ 棒グラフから、項目間の関係を読み取ること。 ▲ 帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述すること。	・ 統計的に問題解決するために、データを分類整理し、データの特徴や傾向を読み取ることができるようにする指導の充実。 ・ 日常生活において、問題に感じることや改善したいことなどに対して、児童自ら目的に応じてデータを収集し分析できるようにする指導の充実。 ・ 算数科だけではなく、他教科等の学習における統計的な問題解決活動の充実。

【児童質問紙調査結果について】

○全国の結果と比べると、よい傾向にある項目	△課題の見られる項目
・ 毎日、同じくらいの時刻に寝て、毎日、朝食を食べている。 ・ 自分には、よいところがある。 ・ 将来の夢や目標をもっている。 ・ 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。 ・ 人が困っているときには、進んで助けている。 ・ 学校に行くのは楽しい。 ・ 自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる。 ・ 自分と違う意見について考えるのは楽しい。 ・ 友達と協力するのは楽しい。 ・ 新聞を読んでいる。 ・ 家に本（雑誌、新聞、教科書を除く）が200冊以上ある。 ・ 今住んでいる地域の行事に参加している。	・ 1日当たり、テレビやインターネットなどのゲームをする時間 → 2時間以上の割合は全国よりも低い、2時間未満の割合が高い。 ・ 1日当たりの学習時間（学習塾、家庭教師、インターネットを活用した学習を含む） → 平日、土日問わず、1時間未満の割合が高い。 ・ 学校の授業時間以外の読書時間（教科書や参考書、漫画や雑誌を除く） → 全く読書をしない児童の割合が高い。 今後も、インターネット利用についてのリテラシーや健康に及ぼす影響の指導、目標をもち、自分に合った学習計画を立てて実践する力を身に付けられるような指導を行っていきます。

